

学校法人 神戸女学院 学校施設耐震化状況

学校法人 神戸女学院では、学生等の安全を確保するために、学校施設の耐震化を計画的に実施しています。

2020年4月1日現在の神戸女学院大学及び神戸女学院中学部・高等学部の耐震化の進捗状況については、以下をご覧ください。

	保有面積 (①) m ²	新耐震基準 で建築 (②) m ²	旧耐震基準で建築(③) m ²	耐震診断実施済 (④+⑤+⑥)				耐震診断 未実施 (⑦) m ²	耐震化率 (②+⑤) / ① %
				耐震診断 実施率 (④/③) %	耐震性あり (⑤) m ²	耐震性なし (⑥) m ²	m ²		
法人全体	53,684	20,750	32,934	32,934	100.0%	32,934	0	0	100.0%
神戸女学院大学	39,804	17,320	22,484	22,484	100.0%	22,484	0	0	100.0%
神戸女学院中学部 高等学部	13,880	3,430	10,450	10,450	100.0%	10,450	0	0	100.0%

※1 旧耐震基準で建築とは、1981年6月1日改正の新耐震基準(建築基準法施行令)施行以前に建築された建物をいう。

※2 四捨五入により端数整理を行っていることから、合計面積は一致しないことがある。

※3 講堂は大学施設に計上している。

※4 小規模な木造施設(500m²未満)については調査対象から除く。